



体験入学・学校説明会に参加する時の注意事項

1. 時間を守る。

社会人にとって時間を守ることは最低限のマナーです。

手帳やカレンダーに予定を記入し、受付開始時間前に高校に到着しましょう！

2. 指定された持ち物を忘れない。

生徒手帳、上履き、筆記用具、水筒は共通して持参すべき持ち物です。

部活体験などの場合には、指定された持ち物を忘れずに。

3. きちんとした制服、頭髪

体験入学で担当してくれた先生が、入試本番の面接官だったという例があります。

好印象を残すか？悪い印象を持たれるか？自分だけのためではなく、三中全体に影響します。

4. 受付は面接

さわやかで明るい挨拶は基本中に基本です。

入試本番でも最初の挨拶で緊張をほぐすことができますから進んで行いましょう。

5. 体験授業、説明会では

相手の話を（できれば相手の目を見て）しっかり聞くこと。

説明を聞いているときは、メモを取るなど積極的な姿勢をアピールする。

わからないこと、聞こえなかったことは遠慮なく質問しましょう！

6. 公共交通機関

途中までも含めて自転車は禁止です。電車、バスなどの公共交通機関で行きましょう。

入試本番と同じ経路で行くことが大切です。

親に車で連れて行ってもらっても、駐車場はありません。

7. 欠席連絡

無断欠席は厳禁。当日、急病などの場合には個人で高校に連絡してください。その後学校に連絡。

部活動の県大会と重なった場合など、事前にわかった場合には学年の先生に相談して下さい。

8. 学校訪問の記録

今回の訪問の結果を受けて、2学期の面談を進めていきます。申し込みをした時点で、学校にて高校見学申込書を書いて提出して下さい。（夏休みには「高校見学報告用紙」が宿題である。）

最低 公立高校 1 校 私立高校 1 校の見学に行き、計 2 校は見学に行きましょう。

☆ 確認する観点 ☆

- ・通学手段と所要時間、交通費など
- ・駅やバス停から学校までの距離や周辺の環境
- ・学校の雰囲気やその高校の生徒の様子
- ・グラウンドや校舎、トイレなどの設備の様子（行きたくなくても必ずトイレはチェック）
- ・諸活動の様子（部活動や実際の生徒の活動が見られればぜひ見てきてください。）
- ・事前に用意した質問があれば質問する。（全体会でできなければ、個別相談で質問しよう）